

第 1 回
仙台市国家戦略特別区域会議
仙台市提出資料

区域計画について

➤ N P O 法人の設立手続きの迅速化【計画認定後速やかに実施】

現状・課題

- ✓ 近年は人口減少や少子高齢化などにより地域課題が複雑化。
- ✓ まちづくりの担い手である市民や市民活動団体、町内会、大学、企業、行政など多様な主体が力を合わせないと解決できない問題が増えている。



解決策

全国で初めて、N P O 法人の設立認証手続きに要する期間を従来の約半分にするとともに、市の既存施策や他の規制改革等の政策を組み合わせることで、様々な社会的課題の解決に取り組み、まちづくりの重要な担い手であるN P O 法人の増加を促し、「社会起業都市 仙台」を目指す。

➤ 地域限定保育士試験の実施【平成28年度に実施】

現状・課題

- ✓ 仙台市は、平成29年度当初までに待機児童解消を目指しているが、そのためには、平成27、28年度に新たに約640名の保育士を確保する必要。

＜参考＞平成26年度の保育士確保状況

- ・市内の指定保育士養成校で保育士資格を取得し、保育施設に就職した508名のうち、市内に就職した人は244名（約48％）。
- ・県が実施した保育士試験の合格者は139名（合格率14.4％）であり、すべて市内に就職したわけではない。



解決策

- ✓ 県が通常の保育士試験を2回実施しない場合に、**政令指定都市として全国で初めて地域限定保育士試験を実施**し、保育士試験の受験機会を拡大。
- ✓ 合格した地域限定保育士は、3年間の仙台市内への勤務地限定後、通常の保育士に移行するため、結果として**地域全体の保育士確保にも貢献**。

次回以降の区域会議に向けて

➤ 雇用労働相談センターの設置【平成28年度内に設置】

現状・課題

- ✓ 仙台市では、震災以降、起業相談が急増している（うち女性が半数以上）が、特に必要な起業支援として、法務などの専門知識のニーズが高い。
- ✓ とりわけ、就業経験が少ない女性は雇用ルールの知識に乏しく、雇う側・雇われる側双方の立場で、労働紛争に巻き込まれる可能性が比較的高い。



解決策

- ✓ 雇用労働相談センターを設置し、雇用分野で専門性の高いスタッフが、起業直後の起業家や、そこで働く被雇用者を支援。

＜仙台版雇用労働相談センターの特徴＞

- 現在多くの起業相談が寄せられている**仙台市起業支援センター「アシ☆スタ」**に併設し、利便性が高く、身近で相談しやすいセンターに。
- 会社だけでなく、**社会起業の重要な担い手であるNPO法人や一般社団法人も相談対象であることを明確化。**

➤ 都市公園内への保育所設置【平成28年度内に整備開始】

現状・課題

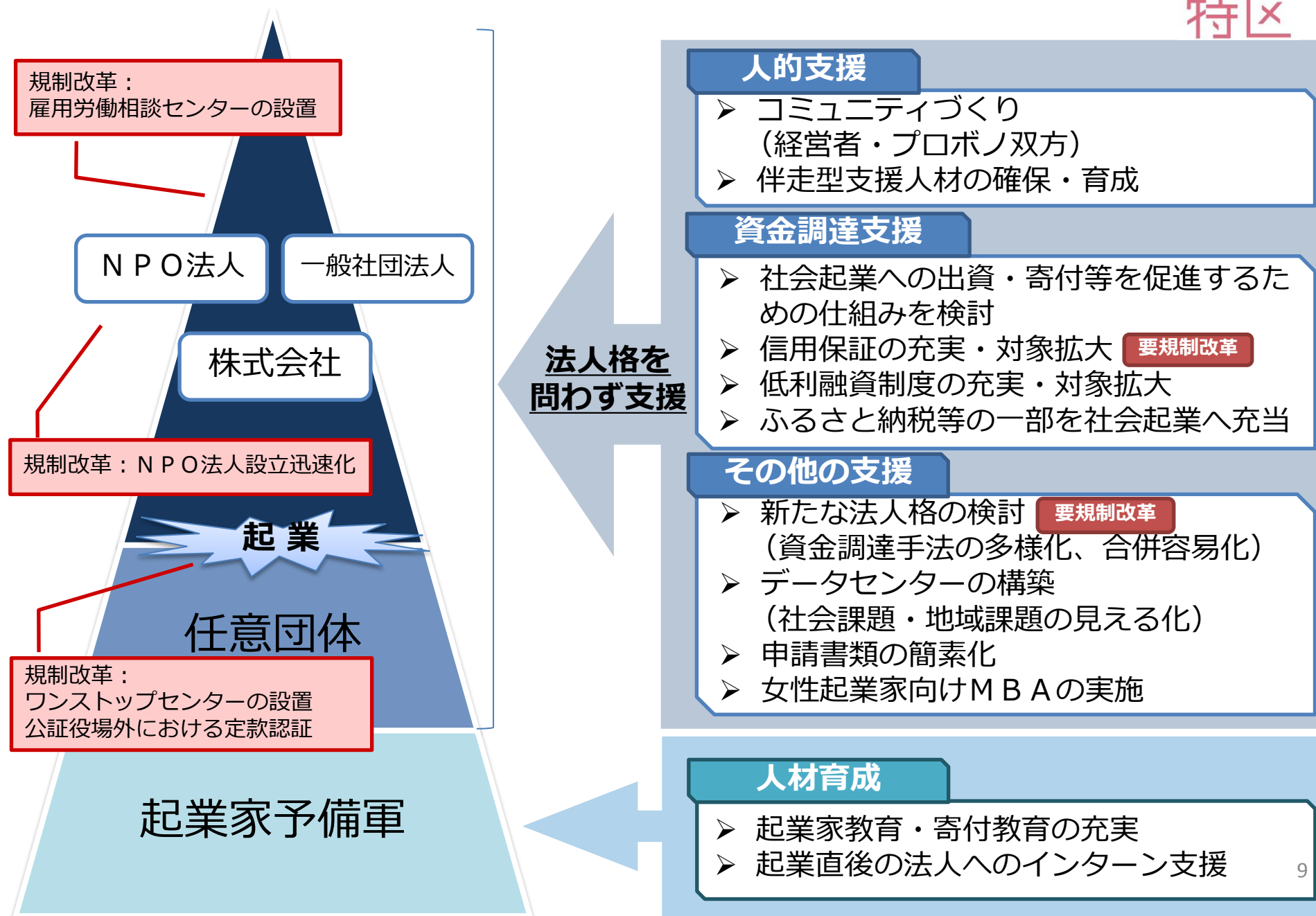
- ✓ 仙台市は、平成29年度当初までに待機児童解消を目指しているが、市中心部マンション等の子育て世代が多い地域では、保育需要は高いが、保育所を建設する土地の確保が極めて困難であるため保育所整備が進んでいない。



解決策

- ✓ **全国でもいち早く、都市公園内への保育所設置を認め、土地の確保が困難な地域における保育所用地を確保し、待機児童の削減を進める。**

ソーシャル・イノベーション・フォーラム で提案された政策アイデアについて



- ◆ キャリアアップ支援：
仙台市版女性活躍企業認証制度（従業員300人以下を対象）の創設など

- ◆ 子育て支援：

人材確保

- 子育て支援員の育成
- 団塊世代を活用した地域の人材の育成

地域型保育

人材確保

- 短時間勤務希望者の活用等、潜在保育士の掘り起し

規制改革：地域限定保育士試験の実施

保育所・
認定こども園

基盤整備

- 地域の空家・空店舗等の活用による保育物件の確保

基盤整備

- 地域型保育からの受け皿を確保するため、認定こども園等の連携施設確保

規制改革：都市公園内保育所の設置

政策アイデア：エリアマネジメント

既存ストックや公共空間等の「都市資源」を再評価し、パブリックマインドをもつ民間主体に大胆に開放することなどを通じて、にぎわい創出や都市経営の強化につなげる。



せんだい洛中洛外図

參考資料

➤ 特区指定決定後の動き

日時	内容
平成27年4月1日	仙台市国家戦略特区(地方創生特区)推進本部(本部長:市長)を設置。
平成27年4月6日	第1回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)推進本部会議を開催。
平成27年6月29日	第2回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)推進本部会議を開催。
平成27年7月8日	第1回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラム(座長:伊藤副市長)を開催。「社会起業」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年7月15日	第2回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラムを開催。「エリアマネジメント」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年7月17日	第3回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラムを開催。「女性活躍・女性起業」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年7月24日	第4回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラムを開催。「社会起業」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年8月7日	第5回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラムを開催。「女性活躍・子育て関係」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年8月12日	第6回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)ソーシャル・イノベーション・フォーラムを開催。「エリアマネジメント」をテーマに政策アイデアについて議論。
平成27年8月24日	第3回仙台市国家戦略特区(地方創生特区)推進本部会議を開催。

(参考)ソーシャル・イノベーション・フォーラムでご意見を伺った有識者の皆様

社会起業		女性活躍		エリアマネジメント	
氏名	所属・役職	氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
青野 里美	特定非営利活動法人ひよこ会 理事長	青野 里美[再掲]	特定非営利活動法人ひよこ会 理事長	遠藤 新	工学院大学建築学部まちづくり学科 准教授
大和田 順子	認定特定非営利活動法人JKSK 女性の活力を社会の活力に 理事長	今村 久美	認定特定非営利活動法人 カタリバ 代表理事	岡崎 正信	オガールプラザ株式会社 代表取締役
白石 智哉	一般社団法人ソーシャル・インベ ストメント・パートナーズ 代表理事	大日向 雅美	恵泉女学園大学大学院 平和学研究科 教授	清水 義次	株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役
竹川 隆司	一般社団法人 IMPACT Foundation Japan エグゼクティブ・ディレクター	奥山 千鶴子	特定非営利活動法人子育て ひろば全国連絡協議会 理事長	竹内 昌義	株式会社みかんぐみ 共同代表
西出 優子	東北大学大学院経済学研究科 准教授	小出 宗昭	富士市産業支援センターf-Biz センター長	西田 司	株式会社オンデザインパートナーズ 代表取締役
早瀬 昇	認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター 代表理事	重原 達也	社会福祉法人希望園 田子希望園 園長	馬場 正尊	株式会社オープン・エー 代表
引地 恵	株式会社WATALIS 代表取締役	引地 恵[再掲]	株式会社WATALIS 代表取締役	福屋 粧子	東北工業大学工学部建築学科 准教授
藤沢 烈	一般社団法人RCF 代表理事	麓 幸子	日経BPヒット総合研究所 所長	保井 美樹	法政大学人間社会研究科 教授
宮城 治男	特定非営利活動法人エティック 代表理事	渡辺 由美子[再掲]	特定非営利活動法人 キッズドア 理事長	山崎 亮	株式会社studio-L 代表
毛利 親房	株式会社仙台秋保醸造所 代表取締役			渡 和由	筑波大学芸術系 環境デザイン領域 准教授
渡辺 一馬	一般社団法人ワカツク 代表理事				
渡辺 由美子	特定非営利活動法人 キッズドア 理事長				